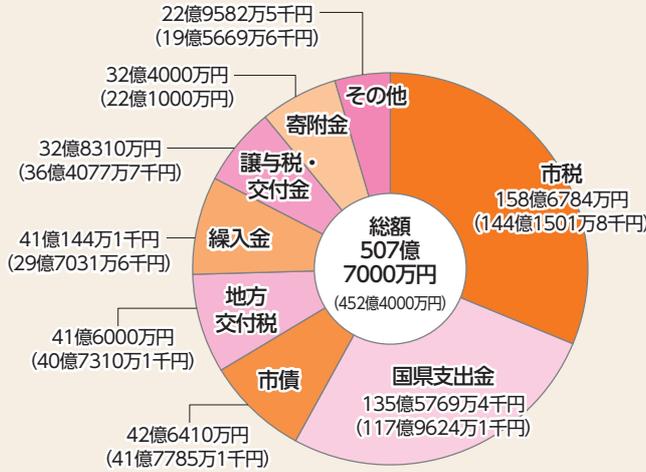


令和7年度の予算がまとまりました

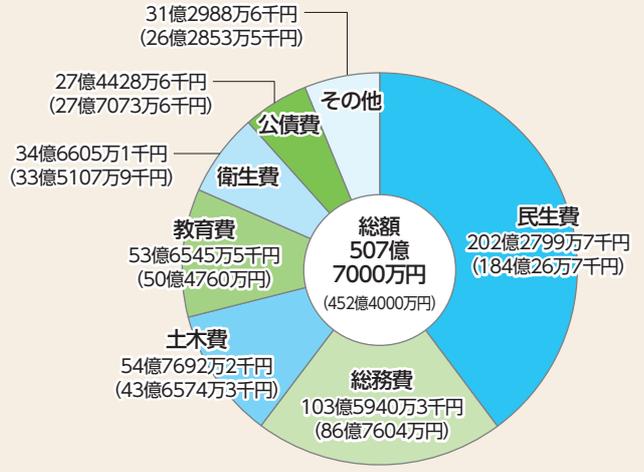
一般会計の予算額は、507億7000万円（前年度比12.2%、55億3000万円の増）で、過去最大となりました。

※（ ）は令和6年度当初予算

歳入



歳出



歳入では、令和6年度分の定額減税の終了や給与収入の増加などによる個人市民税の増加や地価の上昇などによる固定資産税の増加などにより、市税は前年度と比べて約14億5000万円の増となっています。

歳出では、民生費が子ども医療費（中学生の通院を無料に拡大）や児童手当費、障がい者（児）対策費などの増加により、前年度と比べて約18億3000万円の増、総務費が庁舎維持管理費やふるさと納税推進事業費などの増加により、前年度と比べて約16億8000万円の増、土木費が連続立体交差事業費などの増加により、前年度と比べて約11億1000万円の増となっています。

予算総括（全会計）

全7会計の総額は、749億4515万6000円（前年度比8.3%、57億6563万3000円の増）となりました。

（単位：千円、%）

会計区分	令和7年度予算額	令和6年度予算額	増減額	増減率		
一般会計	50,770,000	45,240,000	5,530,000	12.2		
国民健康保険特別会計	8,315,526	8,633,445	△317,919	△3.7		
介護保険特別会計	保険事業勘定	7,286,743	6,675,043	611,700	9.2	
	介護サービス事業勘定	14,273	15,464	△1,191	△7.7	
後期高齢者医療特別会計	1,834,514	1,746,383	88,131	5.0		
公共用地先行取得事業特別会計	1	1	0	—		
筑紫地区介護認定審査会事業特別会計（※）	—	80,684	皆減	皆減		
小計（A）	68,221,057	62,391,020	5,830,037	9.3		
水道事業会計	収益的収支	収入	2,353,206	2,357,740	△4,534	△0.2
		支出（B）	2,321,793	1,961,231	360,562	18.4
	資本的収支	収入	435,950	818,250	△382,300	△46.7
		支出（B）	1,186,062	1,621,003	△434,941	△26.8
下水道事業会計	収益的収支	収入	2,237,878	2,257,586	△19,708	△0.9
		支出（C）	2,029,060	1,997,097	31,963	1.6
	資本的収支	収入	507,526	501,964	5,562	1.1
		支出（C）	1,187,184	1,209,172	△21,988	△1.8
全会計合計（A）+（B）+（C）	74,945,156	69,179,523	5,765,633	8.3		

※筑紫地区介護認定審査会事業特別会計は、筑紫地区5市で2年ごとの輪番制となっており、令和5年度から令和6年度までの2年間を本市が担当しました。